



ちゃんと歯みがきできたかな？

6月4日から10日までは、「歯と口の健康週間」でした。3～6年では、学校歯科医の先生方の指導の下、ブラッシング指導が行われました。検査薬で磨き残しが赤く染まった部分を、鏡を見ながらブラッシングで落としていきます。歯科医の先生方にアドバイスをもらいながら、磨き残しをしやすい部分や、歯ブラシの使い方などを学んでいきました。最後に「むし歯をそのまま放置しているとどうなりますか？」という質問に、「むし歯菌が体中に回って、重大な病気を引き起こすことがある。」という話を聞き、みんな驚いていました。1，2年生は来週実施です。

「手に入れよう 長生きチケット 歯みがきで」

日本歯科医師会が募集した今年の歯と口の健康週間の標語で大賞になった標語です。お医者さんを対象にしたアンケートの「健康長生きするために気をつけていることは？」という質問に対する回答で、2番目に多かったのは「歯と口腔の衛生ケア」だという話を本で読んだことがあります。生涯健康な生活を送るためには、正しい歯みがきの習慣を身につけることが大切なようですね。



楽しいよ、本の読み聞かせ

今年も6月7日(水)から朝のお話し会(本の読み聞かせ)が始まりました。子どもたちはこの日を楽しみにしていました。読んでくださるボランティアの方の話に引き込まれるようにみんな集中して話を聞いていました。今年ボランティアをしてくださるのは、次の方々です。



山崎扶美乃さん 西村智子さん 井津雪恵さん 大原明恵さん 高田利彦さん
高田美保さん 増永喜代美さん 立石千恵さん

毎週水曜日の朝が楽しみです。なお、ボランティアをしてくださる方も募集しています。興味のある方は、学校までご連絡ください。